

水脈

井上 康明



山いくつ天より垂るる初霞
地を深き水脈に年改まる
父と子に太郎の名ある祝宴
初富士やしらがねの髪浮びたる

国境

片山由美子



右肩の少し上がりて初曆
八階のカートンを開け初日受く
国境は海の上にも旅はじめ
ふるさとの海のかたの雪の富士

春着

小川 軽舟



学校の門松高しバス通り
先生の春着つれしき子どもたち
書初め唇結ぶ少女かな
父と子に銭湯近し鳥糞松

蠶

西村 和子



初富士の蠶成して雪しまく
踏み替へて紫緑初鵜
鏡餅この世にしかと居座らむ
読初や先生の慈悲の今更に

毎日俳壇

井上 康明 選

太陽が少し痩せゆくような冬

須崎市 野中 泰佑

△評▽冬、枯れ果てた山野を雲
が流れ、太陽は本来の力を失っ
たかのように、むなし光を放
ちながら空を渡っていく。
棒しかと握り少年枯野ゆく

岸和田市 妙中 正

△評▽1本の棒を携えた少年が枯
れ野をゆく。果てしない枯れ野を
1本の棒だけを頼りに進んでゆく。
黒光りの調度が囲む冬座敷

甲府市 村田 一広

団欒の灯を垣間見る寒さかな
肩組んで山国の山眠りけり

浜松市 久野 茂樹

我よりも山をよく知る小鳥啼く

青森市 小山内豊彦

また一つ顔現れる焚火かな

唐津市 梶山 守

冷ゆる木を尻のごと抱きて仏彫る

北本市 萩原 行博

メタセコイア天辺にして寒鴉

弥富市 富田 範保

幼子の見つめてゐたる冬の雨

直方市 岩野 伸子

片山由美子 選

しばらくは数へつつ聞き除夜の鐘

和歌山市 曾根 澄子

△評▽108の鐘をつくと聞けば
数えてみたくなるものの、とても
最後までは、具体的な数をいわず
「しばらくは」としたのが巧み。
退院の車窓に遠き時雨虹

葛城市 久保 政子

△評▽時雨がやんだばかりの遠
くの景色。はからずも目にした虹
が退院をことほぐかのようだ。
一匹となりし水槽冬に入る

和歌山市 宮本 啓子

布団干す大きな雲の通り過ぎ
熱燗や遠き漁火またたきぬ

野洲市 宮田絵衣子

南座へ急ぐ大橋初しぐれ

宮崎市 渋谷 由鷹

近道の右も左も葱畑

米子市 岩水 節子

寒暄や夜間工事の灯の炎り

水戸市 庄司 良江

頂きのまるき山々冬ぬくし

奈良市 伊東 勝

しづるる妻の帰宅の頃なれど

愛知 高橋 一枝

小川 軽舟 選

賽銭を握り締むる子初詣

姫路市 田辺富士雄

△評▽物心がついたばかりの初
詣なのではないか。さい銭箱の
前に立つまで、親にももらった小
銭をぎゅっと握り締めている。
山茶花や穂先の字の庭簾

大阪府 すすしろゆき

△評▽掃き癖がついて穂先が
「し」の形に曲がっている。毎
朝の庭掃除の相棒らしい。
浮き雲の影やはらかに冬薔薇

東京 佐灯 素秋

綿虫のまつさらな綿まとひをり
イタリアの本高く積み炬燵かな

さぬき市 景山 典子

しづるるや町の本屋のマンガ棚

防府市 篠原 智子

老大を庭におろせば冬ぬくし

大阪市 金野 悠希

参道の細き裏道石路の花

松本市 上月へるを

津波避難ビルの夕映神の留守

高槻市 大谷 芳生

人生はつきはぎだらけ冬銀河

四日市市 佐藤 径

西村 和子 選

新駅の椅子で編み物小六月

東久留米市 夏目あたる

△評▽駅や椅子は近代化されて
も、利用する人間の行為は変わ
らない。冬なのに春のような気候
を表す季語が、安堵感を与える。
わるいことばかりでもなし風邪に
寝て

姫路市 板谷 繁

△評▽風邪はひかぬに越したこ
とはないが、90代の作者のプラ
ス思考と柔軟性に学びたい。
遊びつゝ学ぶひらがな歌留多取り

横濱市 斎藤 山葉

本を買い乾物買うて冬籠
虎落笛一番星のたちろがず

さいたま市 根岸 青子

夜回りに子供の声の混じりをり

秦野市 林 ち島

長老の柔き結び目雪囲ひ

神戸市 岸下 庄二

山形 佐藤美和緒

炉話の婆や床しき国言葉

茅ヶ崎市 古田 哲弥

小窓にも厚きカーテン十二月

大阪市 吉田 昌之

子の列に追いつく母の息白し

筑西市 大久保朝一

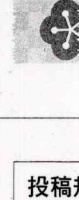
フォーム (<https://mainichi.jp/kadan-haidan/>)
でも受け付けています。

他媒体との二重投稿や同一作品を複数の選者に投
稿するのは厳禁。投稿は趣旨を変えずに添削するこ
とがあります。入選作は毎日新聞社の電子メディアや
データベース、アプリ「俳句てふてふ」で公開します。



こちらから
投稿できます

新年を
ことほぐ



投稿規定

はがき1枚に選者を指定し、未発
表の自作を2首・2句まで。住所、
氏名、年齢、職業、電話番号を明記
し、宛先は〒100-8051 (住所不要) 毎日新聞学芸
部、短歌は「毎日歌壇」、俳句は「毎日俳壇」、○
○先生 (希望選者名) 係へ。毎日新聞デジタルの投稿